

当院で診療を受けられた患者さん・ご家族様へ
臨床研究へのご協力をお願い

当院では、以下の臨床研究を実施しています。この研究では、普段の診療で得られた診療情報・血液検査情報を使用させていただくものです。この研究のために、新たに診察や検査などを行うことはありません。以下の診療情報・血液検査情報を研究に用いられたいとお考えの患者さんまたはご家族の方は、遠慮なくお申し出ください。お申し出いただいた患者さんの診療情報・血液検査情報は使用いたしません。また、研究への参加にご協力いただけない場合でも、患者さんに不利益が生じることは一切ありません。

Persistent Inflammation, Immunosuppression, and Catabolism Syndrome
(PIICS) と凝固障害の経時的関係性についての探索的研究

1. 対象となる患者さん

2019年5月～2024年6月の間に当院の集中治療室での治療を15日間以上受けられた患者さん

2. 研究責任者

奈良県立医科大学 集中治療部 奥田千愛

3. 研究の目的と意義

PIICSとは炎症反応と免疫抑制が同時に進行する症候群で、PIICSを発症した患者さんの予後は、発症しなかった患者さんよりも悪くなります。しかし、PIICSの詳細なメカニズムは解明されていないことが多くあります。この研究は、カルテ情報を解析し、集中治療室入室後に凝固障害を生じるタイミングとPIICSの発症との関連を明らかにすることを目的としています。この研究の成果は、PIICSのメカニズム解明に繋がることが期待されます。

4. 研究の方法

5. に示す診療情報・血液検査情報を対象の患者さんのカルテから収集し、集中治療室入室してから凝固障害を生じた患者さんと、生じていない患者さんにおいてPIICSの発症率を算出します。

5. 使用する診療情報・血液検査情報

診療情報：診断名・年齢・身長・体重・脈拍数・呼吸数・体温

血液検査情報：集中治療室滞在中に行った血液検査の結果

6. 診療情報・血液検査情報の管理責任者

奈良県立医科大学 学長

7. 研究の実施体制

単施設研究です。

8. 外部機関への情報等の提供

外部機関への試料・情報の授受はありません。

9. 研究期間

研究機関長の実施許可日～2026年12月31日

10. 個人情報の取り扱い

対象となる患者さんの個人情報は厳重に管理し、利用する情報等からはお名前や住所等、個人を特定できる情報は削除し、研究番号に置き換えて使用します。また、研究成果を学会や学術誌等で公表する際も個人を特定する情報は公表しません。

11. お問い合わせ先

奈良県立医科大学 集中治療部 奥田千愛

住所：奈良県橿原市四条町 840 番地

電話：0744-22-3051

e-mail：chie.okuda.0707@naramed-u.ac.jp